



京都学園大学同窓会滋賀県支部タイムス

滋賀県支部

発行責任者:馬場 善和

第9代目京都学園大学長に内山隆夫氏!!



京都学園大学は12月18日、波多野学長の任期満了に伴い、第9代目学長に経済学部教授の内山隆夫教授(61歳)を選んだと発表された。任期は4月1日から4年間。理事会を開き決定されました。

内山教授は同志社大経済学研究科博士課程単位取得後退学。

《内山隆夫教授》
久留米大助教授、同大学教授を経て1991年現職、2003年から4年間経済学部長を務められた。ご専門は経済政策。12月19日京都新聞の朝刊に掲載されていました。滋賀県大津市在住の波多野学長には大変お世話になりました。任期4年間で3回、同窓会滋賀県支部総会にご参加頂き、私の顔も覚えて頂いたのに誠に残念ですが、次期学長の内山教授のもと京都学園大学の更なる飛躍を期待します。

第7回滋賀県支部総会場は信楽に決定

前回のタイムス17号でご案内したとおり第7回滋賀県支部総会場は信楽焼で有名な丸克製陶所の小西敏夫さん(14期生)に正式にご依頼して承諾して頂きましたので5月30日(日曜日)に確定いたしました。陶芸教室で作られた作品の中で小西さんが気に入られた作品はその場で買取しますと聞いていますので陶芸に自信のある方は買取陶芸をお楽しみ下さい。前回の交流研修会では誰一人買取作品はなかったですが挑戦してみたいはいかがですか。信楽焼は日本の6古窯の一つに数えられ、土と炎が織りなす芸術として「わび」「さび」の趣を今に伝えていきます。信楽焼と言えば「狸」が有名ですが、それぞれの狸の表情を見ているだけで癒やされます。時間があれば、12月に亡くなられた平山郁夫画伯の作品が多数常設展示している守山市にある佐川美術館も行程に組み込みたいと模索している段階です。滋賀県支部会員以外の京都学園大学関係者も大歓迎ですので今からスケジュールの調整をお願い致します。



[私の作品]

[武村監事の作品]

[佐川美術館]

同窓会滋賀県支部

【編集後記】

寒さが厳しくなると温泉が恋しくなります。最近ではわざわざ旅館に宿泊しなくても日帰り温泉が楽しめるのでよく利用します。京の奥座敷の「湯の花温泉」にも食事なしで入浴可能な施設もあります。亀岡は京都府下でも有数の京野菜の生産地としてかなり有名です。私は聖護院かぶらを使って「千枚漬」をお正月と大寒を目安に2回漬けるのがここ15年恒例行事になっています。自宅前の畑で聖護院かぶらを作り、かぶらの葉っぱを少し残し、水洗いして、2日程アク抜きのためかぶらを水につけ、かぶらの層が変わるまで皮をむき、また、アク抜きのため2日程水につけ、千枚漬用の生板カッターで薄切りして扇にして塩だけで5日～7日漬け、アク水を捨て、2回目漬けの時に塩と昆布とだし(みりん・砂糖・酒等)で漬けて5日～7日で出来上がりです。美味しい千枚漬け作りのコツはやはり素材の良いかぶらと高価な昆布が必要になります。亀岡は寒暖の差があるので聖護院かぶらの宝庫といわれていますので一度、亀岡市篠町のかぶらで千枚漬けをしたいです。最後に滋賀県支部タイムスがこれからも同窓生の「つながり」に貢献できることを望みます。

寒中

2010



お見舞い申し上げます。

亀岡のベスト散策プランを紹介します!

私から亀岡散策ベスト満喫プランを紹介します。出発は京都・嵯峨からトロッコ電車→トロッコ亀岡駅→西友亀岡店(かめおか四季菜)→穴太寺→湯の花温泉(日帰り温泉)→保津川下り→嵐山 卒業生の皆様に提案するプランです。亀岡観光4大ポイント(トロッコ、穴太寺、湯の花温泉、保津川下り)は押さえて、懐かしい西友亀岡店4Fで地産地消ワンデーシェルスラン「かめおか四季菜」には同窓会副会長の中野恵二さんがチーフ・コーディネーターをされていますので立ち寄ってあげて下さい。出来れば亀岡祭のときか大学の龍尾祭期間中がベストセレクトだと想像します。



〈トロッコ電車と保津川下り〉 〈布団かぶっている仏像様〉
母校の亀岡は観光の宝庫です。懐かしい先生、友人と一緒に行けばさらに楽しい小旅行が楽しめます。私の自宅は草津ですが亀岡の「湯の花温泉」に二度宿泊しています。寒さ厳しいこの季節に温泉に浸かるのが一番よいです。もう、20年程前になりますが同期田畑ゼミOB会で田畑要名誉教授を含めて6名で「溪山閣」に泊まって一晩、田畑先生とお話した事を思い出します。一緒に宿泊した中で2人は田畑先生が仲人されています。もう一度は第12回龍尾祭実行委員会OB会で「有楽荘」にコンパニオンを呼んで派手にしたのがもう15年程前になります。次回は滋賀県支部会員の皆様と企画しても楽しくなりそうです。確か10年程前に大学のゼナ・ハウス龍尾会館で後輩の当時龍尾祭委員会幹部役員さんとお話をして宿泊した覚えがあります旧第一学寮の跡地に2階建てで30人程が雑魚寝できる和室と会議室・茶室さらにカードキー付シングルが6室程ありました。地下は駐車場になっています。卒業生にも開放して下さいれば京都・亀岡の観光がより思い出深い旅になり、益々母校愛が増すことが予想されますが...



[旧亀岡駅舎]



[現在の亀岡駅舎]



[亀岡祭]

